

2025年4月より販売開始

オールシーズン、ずっとドライ。汗も紫外線も怖くない。

ワークやスポーツ、アウトドアなど 汗をかくシーンで活躍するインナーウェア

～ 進化した機能性インナーウェアが、日常の快適さを底上げ ～

1926年創業の老舗軍手メーカー、おたふく手袋株式会社（本社：大阪府箕面市、代表：井戸端 勇樹 以下おたふく手袋）が手掛けるBODY TOUGHNESS®（ボディタフネス）ブランドから、2025年オールシーズン対応の新商品「ドラスティックドライ クルーネックシャツ」を発売いたします。

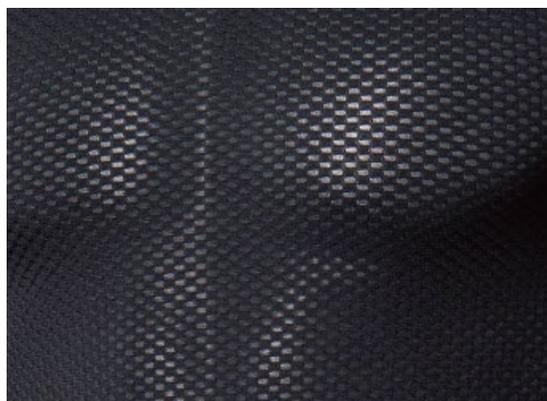
新商品「ドラスティックドライ」のインナーウェアは、汗をかいた際の不快感を解決する、オールシーズン使えるインナーウェアです。



ドラスティックドライシリーズの3の特徴

1：従来の汗対策用ウェアとの違い

今まで BODY TOUGHNESS から販売していた汗対策用のインナーウェアは、透け透けのメッシュ素材だったため、見た目的に一枚では着用しづらく、重ね着用として販売してきました。

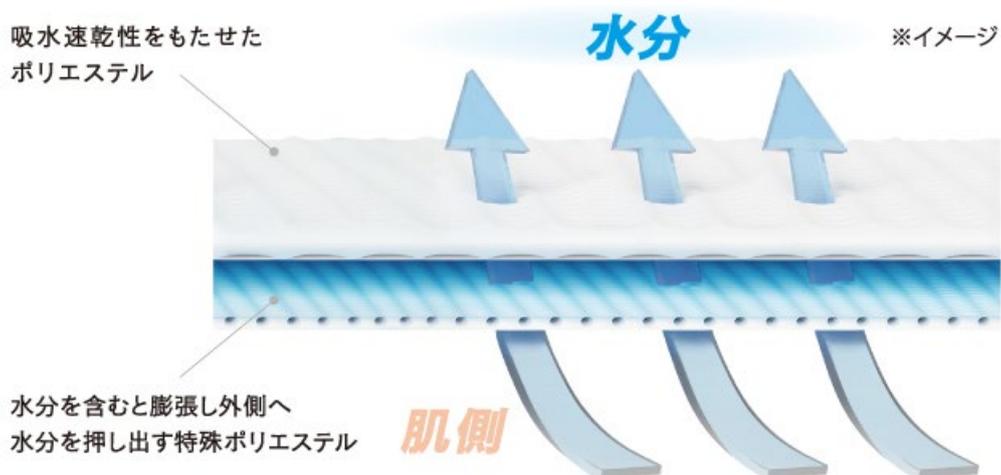


▲ 従来のメッシュタイプのファーストレイヤー

メッシュ素材のインナーウェアは、通気性に優れていて蒸れないという利点がありますが、メッシュ素材の為、ほつれやすいことが欠点でした。

機能面は好評でしたが、見た目と耐久性に問題があると判断した社員は、「インナーウェア 1 枚でも着用でき、耐久性も十分にあり、汗の不快感を取り除くような、さらに進化したインナーウェアが必要だ。」と、考えました。

2：汗をかいてもサラサラ快適が続くインナーウェアの生地秘密



肌が当たる内側の部分は、水分を含むと膨張し水分を押し出す効果がある特殊なポリエステルを使用しています。

外側は吸汗速乾性を持たせたポリエステルを使用。

この異なる特性をもった2層のポリエステルの影響で、汗をかいた際に水分が肌から離れ外へ移動します。

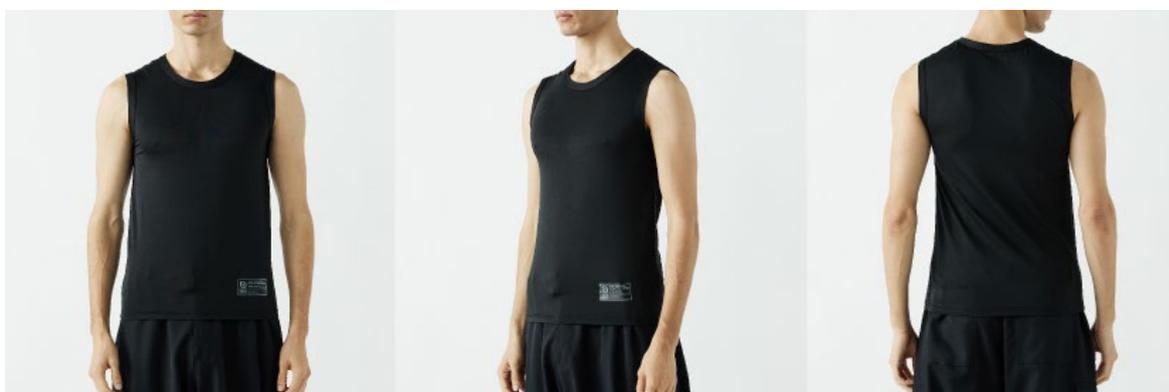
これまでのメッシュ編みのウェアとは違い、ほつれにくく耐久性がアップ。見た目も一般的なコンプレッションウェアなので、ベースレイヤー（ファーストレイヤー）としてだけでなく、これ1枚での着用も可能になりました。

3：その他の機能

その他の機能として、

- ・ 紫外線を軽減
- ・ スイートル C® という縫い糸を使用しているため、縫い糸が汗などの気になる臭いをスピード消臭
- ・ 2WAY ストレッチで伸縮性がある

多機能で高機能な、進化した快適インナーウェアが完成しました。



▲ JW-580 ノースリーブタイプ



▲ JW-582 ロングスリーブタイプ

商品情報

品番 / JW-580

商品名 / BT ドラスティックドライ ノースリーブ クルーネックシャツ

カラー / 11.ブラック

サイズ / SS,S,M,L,LL,3L

品質 / ポリエステル 95% ・ ポリウレタン 5%

価格 / オープン ・ 実勢売価 1,880 円 (税込)

品番 / JW-582

商品名 / BT ドラスティックドライ ロングスリーブ クルーネックシャツ

カラー / 11.ブラック

サイズ / SS,S,M,L,LL,3L

品質 / ポリエステル 95% ・ ポリウレタン 5%

価格 / オープン ・ 実勢売価 2,280 円 (税込)

■主な販売先

全国の作業服店、ホームセンター、プロショップ、ネット通販サイト等

■カタログ URL

[カタログ \(デジタルカタログ\)](#)

おたふく手袋について

おたふく手袋株式会社は、1926 年に軍手製造会社としてスタートしました。

軍手から革手袋、加工手袋など作業用手袋全般の取り扱いをし、作業用手袋のワンストップソリューション会社として業界のリーディングカンパニーとなっています。

現在は靴下・安全靴・レインウェアと手袋だけにとどまらず販売アイテムを拡充し、機能性インナーウェア「BODY TOUGHNESS®」や、ワーク&アウトドアブランド「FUBAR®」を展開しています。

会社概要

■商号：おたふく手袋株式会社

年商：77 億 9,500 万円 従業員：84 名 ※2024 年 3 月時点

本社所在地：大阪府箕面市船場東 3 丁目 11 番 22 号

ホームページ：<https://www.otafuku-glove.jp/>

X (旧 Twitter)：https://twitter.com/OTAFUKU_GLOVE

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

おたふく手袋株式会社 広報担当 岡本

TEL : 072-728-1111

MAIL : okamoto@otf.co.jp